

ホンドキツネ

(2005年1月30日午後6時ごろ 芳の平)

むかしばなし いなり した いずみが
昔話やお稲荷さんで親しみのあるキツネも、泉ヶ
岳たけすに棲んでいます。大きさは、普通おおの犬ふつう いぬくらい。

かじつ こんちゅう た
果実や昆虫も食べますが、もっぱらリスやネズミ、
やちょう つか た にくしょく
野鳥、ウサギなどを捕まえて食べる肉食です。

あさ ひるま かつどう みみ はな びんかん
朝や昼間も活動しますが、耳や鼻が敏感でとても
けいかいしん つよ あ
警戒心が強いので、なかなか会うことはできません。

す そうげん しゃめん あな ほ
巣は、草原の斜面に穴を掘ります。



ちょっと小さくかわいらしい感じの残る、子ぎつねのようです。ブナの実がたくさん落ちているところを、しばらく行ったり来たりしていました。

落ちていたブナの実を食べにやって来るネズミやリスを、待ち構えていたのかもしれない。(2006年6月12日午後10時ごろ。桑沼にて)

